

2025年2月28日

株式会社三菱UFJ銀行

AEON Credit Service (Asia) Company Limited と「サステナビリティ・リンク・ローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一）は、AEON Credit Service (Asia) Company Limited（Stock Code:00900、香港、Managing Director Wei Aiguo（以下、同社））との間で、ローン・マーケット・アソシエーション¹等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則に即した、「サステナビリティ・リンク・ローン」によるシンジケートローン契約（以下、本ローン）を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローン原則では、借り手のサステナビリティ目標と連携したサステナビリティ・パフォーマンスターゲット（以下、SPT）を設定し、金利などの貸付条件とSPTに対する借り手のパフォーマンスを連動させ、SPT達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することをめざします。

同社はイオンフィナンシャルサービス株式会社（TSE: 8570、代表取締役社長 ^{しらかわ しゅんすけ} 白川 俊介）の子会社で、1987年に設立され、香港証券取引所のメインボードに上場しています。香港におけるクレジットカードの発行と個人ローン融資の提供、カード決済処理サービス、保険代理店事業および中国本土でのマイクロファイナンス事業等を中心とした金融事業に従事しています。

イオンフィナンシャルサービスグループでは長期的に持続可能な社会の実現に貢献するべく、サステナビリティ基本方針を定めており、香港における上場企業である同社においてもサステナビリティ・コミットメントを独自に設置し、サステナビリティ基本方針を設定しています。今回、その中から温室効果ガスの排出量削減、職員の研修時間増加及びESGの環境・社会プログラムの参加促進のSPTを設定し、本契約を通じてその実行に対するコミットメントを強化します。

SPTを同社の事業および財務実績の評価に統合することで、サステナビリティのプラクティスを同社の事業に組み込み、強化し、より環境に優しくサステナブルな資本市場への変革にプラスの影響を与え、貢献することをめざします。また今後も、サステナビリティに関連した資金調達のパフォーマンスを拡大する機会を積極的に模索し続ける方針です。

【本ローンの概要】

契約締結日	2025年2月28日
アレンジャー/エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
組成金額	HKD 300,000,000
資金使途	運転資金
貸出人	株式会社三菱UFJ銀行および在アジア金融機関8行

また、本ローンでは、Hong Kong Quality Assurance Agencyより、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠、設定したSPTの合理性について第三者意見を取得しています。

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

[1] 欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会。英国に本拠地を置き、欧州・中東を中心に 65 ヶ国以上約 800 機関が加盟。

以 上